8 張綱を張ります

張綱を張って完成です

9 最終確認

- □ テントのゆがみ
- □ 生地の破損、フレームの変形
- □ 張綱やテープのゆるみ
- □ ペグの抜け
- □ メインポールの傾き、ぐらつきがないこと
- □ テント内部の地面に鋭利な物がないこと
- □ 収納袋などの収納

※使用前にテント内外を一周し設営状況を確認してから使用してください。

セット内容

- □ テント本体
- □ ポール × 2
- □ ペグ × 17
- □ 張り綱×6（2種）
- □ 設営用ガイドセット × 1
- □ 収納ケース × 1
- □ 取扱説明書（本書） × 1

⚠ 警告/ご使用上の注意

使用前に必ず取扱説明書を読み、
一度組み立て付属品の不足や破損がないか確認してください。
本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

〈警　告〉

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避をして下さい。

〈注　意〉

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地の劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。

〈メンテナンス、保管上の注意〉

- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

TC素材に関して

- TC生地は綿とポリエステルの混紡で「織りムラ織りキズ」がどうしても出てしまいます。
- TC独特の風合いのため、多少の染色ムラ、織りキズ、織りムラは、ご容赦下さい。
- 織りムラが原因で水が漏れる事はほとんどございません。ご承知の上お求め頂きますようお願い致します。

発売元

株式会社カンセキ
〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

tent-Mark DESIGNS

サーカスTCコンフォート レギュラー

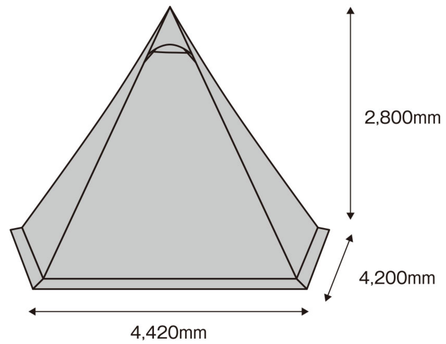
CIRCUS TC COMFORT REGULAR

TENT

TM- 21108

取扱説明書

製品サイズ



SPEC

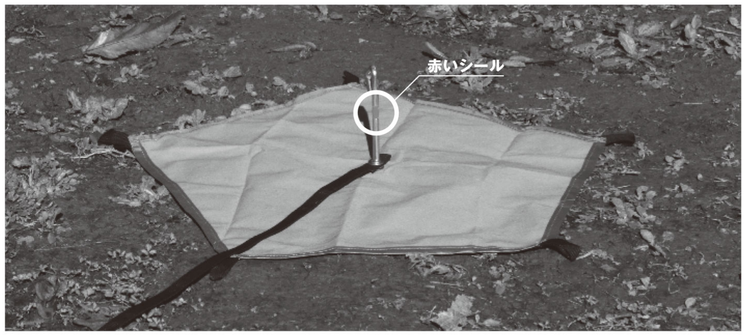
- ■ 品　　番 ／ TM-21108
- ■ 品　　名 ／ サーカスTCコンフォート レギュラー
- ■ 素　　材 ／ 本体幕体：コットン混紡生地（TC）ポリエステル65% コットン35%（撥水加工）
  メッシュ・裾部：ポリエステルリップストップ150D
  ポール：スチール
  収納ケース：コットン混紡生地（TC）ポリエステル65% コットン35%（撥水加工）
- ■ 収納サイズ ／ （約）700 × 280（直径）mm
- ■ 組立サイズ ／ （約）4,420 × 4,200 × 2,800（高）mm（フロント跳ね上げ部含まず）
- ■ 重　　量 ／ 総重量：（約）14.5kg（ペグ/張り綱/ポール/収納ケース含む）
  本体重量：（約）11.9kg
- ■ 同　梱　物 ／ テント本体・ポール×2・ペグ×17・張り綱×5セット+1本・
  設営用ガイドセット・収納ケース（3種）

1 設営前の確認

・ セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
・ 気象条件、地面の状況、設営の向きを考慮して設営場所を決定します。
・ 必ず手袋等をして設営してください。怪我の恐れがございます。

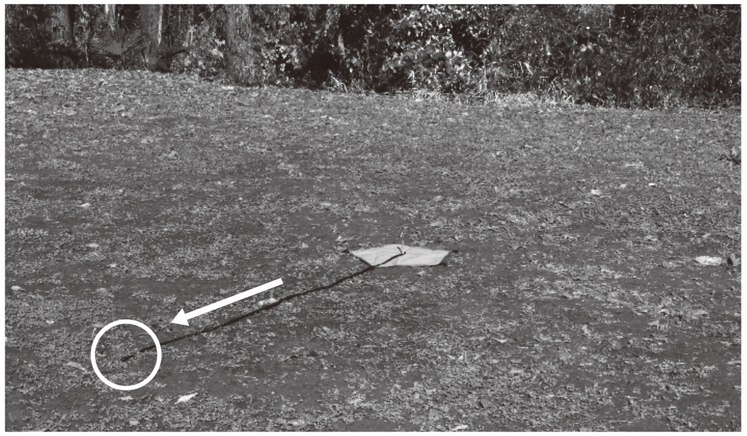
2 設営ガイドをセットします

設営ガイドをテントを設営したい中心においてください。
五角形のガイドの中心とナイロンテープのグロメットにペグをさします。
ペグは赤のシールが張ってある物をお使いください。



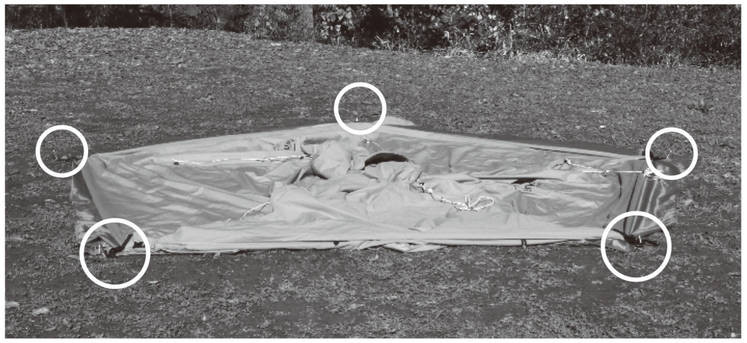
3 ペグを5ヶ所打ちます

テープを引っ張りループのところにペグを差し込みます。
ガイドの角に合わせこれを5箇所ペグを打ってください。



4 テント本体を立ち上げます

5ヶ所のペグにテント本体の5ヶ所あるナイロンテープを取り付けます。
本体のループは最大限伸ばした状態でセットしてください



写真の大きなバックルの場所がフロント立ち上げ部分
テントに向かって左側になります

5 ベンチレーターをセットします

ベンチレーターをセットしてください

6 テントを立ち上げテンションを張ります

5ヶ所のペグに取り付けたループのテンションをかけテントの張を整えてください
しわの出る場合はペグダウンの場所を調整するなどしてください

7 フロントフラップを立ち上げます

入り口部分のバックルを外しフロント中央のファスナーを開けポールを入れます
写真の様に張綱とポールキャップを取り付け設営してください

内側2か所の面ファスナーを取り付けます

ゴムをペグダウンしてください
垂直にテンションをかけるため、TC生地と地面に隙間がありますが正常な仕様です